



まちの VOL.36

サークル

くにみ川柳クラブ

プロフィール

- ・代表者 東海林 正子
- ・活動日 第1土曜日午前10時から
- ・主な活動場所 観月台文化センター
- ・会員数 14人
- ・会費 1,000円/月
- ・連絡先 ☎ 585-2522 東海林正子

くにみ川柳クラブは平成16年に発足しました。初めは成人学級の授業の「川柳入門講座」でしたが、活動が終了してからも「まだ続けてみたい」との声が多く、講師だった佐藤良子先生(川柳三日坊主吟社主催)に講師をお願いし、くにみ川柳クラブとして活動することになりました。現在会員数は14人。月1回の活動日には、各自課題句2句、自由句1句の合計3句の宿題があります。作成した句は先生にご指導いただき、みんなで話しあいます。俳

句は季語や切れ字など使わない自然を詠むが、川柳は口語体で人間を詠みます。くにみ川柳クラブでは、ユーモアを入れつつ品良く作るように心がけているそうです。会員の皆さんは川柳を作るために、新聞・テレビ・ラジオなどを見て聞いて、普段から素敵な言葉を意識し敏感になるそうです。そのため、脳の活性化・認知症予防になるということも仰っております。また、川柳が出来上がるまでの大変さはあるが、出来上がった時の喜びはそれ以上。そして、日本の言葉の美しさを再確認できるということです。作品は町文化祭、福島信金ロビー、摺上亭大鳥のふる前美術館などに展示されます。川柳は難しいイメージがありますが、特別な道具もなく誰でも気軽にでき、月1回の活動も和気あいあいと行っていますので、みなさんは非一度見学に来てください。

笑顔のひろば

県北中学校芋煮会

1俺の出番? OK 牧場、俺も、もんじゃもいい感じ 2あ? なに、 3餃子皮ピザ試してみても 4自分で作ったシチュー旨い 5うどん美味しいよ 6見つめる先には・・・ 7二人なら何でも旨い 8見つめる先には、黒い鍋が・・・ 9手にしているのは・・・ にく・・・



藤田保育所運動会

10お顔を見ながら、こんにちは11よ、おませ12二人でいきなりであいさつ13かけっこはだれにも負けないよ14お母さんと一緒にがんばる15おらおらおら、プープーのお通りだ16見つめるさきには・・・



村上真菜



国見小学校 (5年生)



吉田瑚雪



熊坂瑛郁



佐藤 光

小さな天才たち